

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2023年11月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

| | |
|-----------------------|--|
| 研究の拒否 | 患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。 |
| 研究課題名 | 成長過程における Fontan 型修復前後の肺動脈内ステントの役割 |
| 研究機関名 | 静岡県立こども病院 |
| 研究責任者 | 循環器科 田中 靖彦 |
| 研究期間 | 2001 年 1 月 ～ 2023 年 10 月 |
| 対象者 | 当院で 2001 年から 2023 年の間に肺動脈内ステント留置を行なったフォンタン型修復患者さん 26 例 31 病変を対象にしています。 |
| 当該研究の意義・目的 | 合併症の少ないフォンタン循環に到達し維持するためには術前後にわたり良好な肺循環を確立することが重要な条件の一つです。ステント留置は肺動脈狭窄解除に有用な可能性があります。術式や体格的成長も加味して組み入れる必要があります。今回の研究の目的は当院で肺動脈ステント留置を受けたフォンタン型修復患者さんの治療方法、予後などの検討を行うことで、治療戦略が妥当なものであるかを検証することです。 |
| 方法および研究で利用する試料・情報について | 対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関に提供します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）、・臨床データ（画像検査結果など）・転帰・留置ステントのサイズ、種類・ステント留置後の再介入方法 |
| 個人情報の開示に係る手続き | 個人情報の開示に係る手続きは、下記問合せ先にご相談ください。 |
| 資料の閲覧について | あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。 |
| 問合せ先 | ◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 循環器科 森 秀洋 IVR センター / 循環器科 金 成海 代表 054-247-6251 |